

好生館 だより

K O S E I K A N
D A Y O R I

2022.10

Vol. 56



地方独立行政法人

佐賀県医療センター 好生館

SAGA-KEN MEDICAL CENTRE KOSEIKAN
SINCE 1834

〒840-8571 佐賀市嘉瀬町大字中原400番地
TEL 0952-24-2171 (代表) FAX 0952-29-9390
<http://www.koseikan.jp>



嘉瀬小学校4年生の総合的な学習の「すてきな嘉瀬町発見」という授業で、当館の佐藤館長が講師の一人として講話を行った時の写真です。子どもたちからは様々な質問が飛び交い、授業を通して好生館をより身近に感じてもらえる有意義な機会となりました。

写 真: 訪問講演 嘉瀬小学校の皆さま

CONTENTS

[メッセージ]	
理事長あいさつ／館長あいさつ	1
[診療科の紹介]	
皮膚科／脊椎外科	2
感染制御部の紹介／Medical Link Officeだより／	
新任医師の紹介	3
看護部だより	4

[好生館ニュース]	
CQSO養成研修参加について 他／	
事務部: 医事課だより	5
登録医療機関のご紹介	
(古賀内科, 信愛整形外科医院)	6
外来医師一覧表	7



理事長 榑木 等

理事長あいさつ

第6波の収束をみないまま第7波へ

平素より好生館をご支援、ご指導いただき感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症第7波は、第6波をはるかに凌ぐ感染者数で、脱稿時にもピークアウトしていません。10代以下の感染者が多く、高齢者を除き重症化は少ない特徴を踏まえ、国は新型コロナウイルス感染症との共生策を継続し、行動制限していません。現状は、あまりの感染者増で医療逼迫状態が顕在化しています。

脱稿時は新型コロナウイルス感染症の軽症、中等症の入院をフェーズ4体制で積極的に受け入れています。10歳以下の小児と妊婦の受け入れが増えています。想定外の出産賑わいです。病棟や診療科病床を頻回に機能転換してスタッフを流動的に運用しています。

同時に好生館は救急・がん・脳卒中・循環器医療など平時の高度医療提供を可能な限り抑制しない方針です。方針が週替わりの事もあるかと思いますが、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ウクライナ侵攻、台湾問題で軍事、政治、経済、エネルギーなどに影響を及ぼしています。

国内は異常気象で九州と東北の猛暑、豪雨の逆転現象で、家屋の冠水や崩壊、河川の氾濫、道路の寸断などが頻発しています。1日も早い復興を願っています。

好生館は猛暑に伴う電気不足で日々節電に努めております。暑いほど患者さんのためにも冷房が必要です。自然エネルギーは継続性、安定性に信頼性が乏しく、適正な原子力発電が必要なのかもしれません。

寒露の節気とはいえ、台風到来や日中の暑さはまだまだ続きます。皆様のご健勝を祈念いたします。

館長あいさつ

感染症との共生

想定を超える第7波の急襲に対し大混乱をきたした病棟や救急外来も、職員の冷静かつ献身的な活躍により沈静化しつつあります。この強力な感染力を持ちながらも弱い毒性の波に対し、当館では院内感染防御策の徹底を遵守しつつ、6月より職員の会食制限を解除し、7月より全入院患者における原則1日1名の「面会許可」にも踏み切りました。結果、以後も会食や面会を誘因とするクラスター発生はなく、新型コロナウイルス感染症との共生は9月現在順調のようです。

この「たより」が発刊される10月には栃木県での国民体育大会が開催され、複数名出場予定の当館職員の活躍を期待しているところです。学会や会議などの現地開催も増え、ウィズコロナは推進の一途です。長引く受診控えにより進行した病態に適切に対応するための診療体制も万全であり、もうCOVID-19を特別扱いせず、これまで以上に質の高い高度な診療を提供するために邁進していく所存です。今後とも皆様からのご指導、ご支援を宜しくお願い申し上げます。



館長 佐藤 清治

皮膚科

10月より診療体制が変更になります

10月1日付で、皮膚科部長として着任しました永瀬浩太郎です。ここ数年、人員の関係で縮小しておりました皮膚科診療ですが、今回から二人体制となり拡張をすすめております。具体的には、地域の医療機関との連携のため新患外来を拡充し、入院診療も再開します。皮膚疾患全般に幅広く対応いたしますが、特に皮膚がんを含む腫瘍性疾患の診療には力を入れていきます。その窓口として、このたび専門外来「皮膚腫瘍外来」を開設いたしました。地域がん診療連携拠点病院（高度型）として、好生館で質の高い皮膚がん医療を提供する



ことができるよう館内の各診療科・各部門と密に連携をとりながら、診断から治療にいたるまで対応いたします。

微力ながら佐賀の医療に貢献できるよう日々努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

皮膚科部長 永瀬 浩太郎

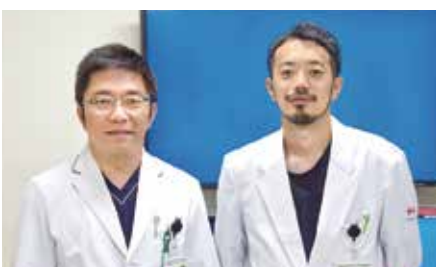


脊椎外科

佐賀県における脊椎疾患治療に尽力して参ります

老年人口割合の増加とともに、佐賀県医療センター好生館における脊椎診療の重要性は増すばかりです。現在脊椎外科では佐賀県と周辺地域の地域医療に貢献すべく、脊椎外傷や神経痛、しびれ等に対し可能な限り対応させて頂いています。オーソドックスな後方・前方アプローチの手術はもとより、近年発展してきた低侵襲手術である脊椎内視鏡手術（MED）、経皮的椎弓根スクリューを用いた脊椎固定術（MIST）、経皮的椎体形成術（BKP）、腰椎前外側椎体間固定術（OLIF）等を積極的に取り入れています。整形外科・脊椎外科と明確に分けることなく、脊椎＋四肢の多元的な病態への対応も可能な体制で診断治療に臨んでいます。

2012年から2019年まで九州大学整形外科助教として九州各県



からご紹介された脊椎疾患の治療に従事いたしました。なかでも私は側弯症や成人脊柱変形、脊椎脊髄腫瘍などの難易度の高い手術を担当していました。対象となる方がおられましたら出来る限り対応させていただきます。安心して受診して頂けたら幸いです。

脊椎外科部長 林田 光正





感染制御部
の紹介

すべての患者さん、
職員を感染症から守ります

2011年当館に感染制御部が設置されてから、早12年目になりました。医師1名、看護師1名でのスタートでしたが、現在は看護師が3名となり、事務員1名が加わりました。少人数の部署ですが、多職種からなる「感染制御チーム」、「抗菌薬適正使用支援チーム」と力を合わせ、日々全力で病院全体の感染症診療および感染制御に取り組んでいます。私達の使命は、すべての患者さん、職員を感染症から守り、安心・安全な医療を提供することです。これからもチームワークを大切に、さらなる発展を目指したいと思います。

感染制御部
部長
福岡 麻美



Medical Link
Officeだより

医療の質を高め、身近な医療を支援し、
佐賀県に医師を集める

Medical Link Officeは、医療の質を高める、身近な医療を支援する、佐賀県に医師を集めるという3つの課題を解決するために、2021年4月に発足しました。

院内支援医はホスピタリスト（病棟かかりつけ医）として働きます。患者回診、病棟管理（医療安全、感染、薬剤、栄養）、医師オーダ業務代行等の業務に携わっています（週4日外科系病棟勤務）。また、地域医療支援医は地域公的医療機関でプライマリケア医として働いています（週1回外来診療）。

現在2名のMedical Link Doctorが所属、当館からサポートを受け病院総合医（@日本病院会）プログラムでの研修をオンザジョブで行っています。

Medical Link Office
Director
松石 英城



新任
医師の
紹介

10月1日付

部長



皮膚科

部長
ながせ 浩太郎
永瀬 浩太郎

医師



呼吸器外科

医師
おかもと 祐介
岡本 祐介



産婦人科

医師
よし たけ かおり
吉武 薫子



麻酔科

医師
あまもと けいすけ
天本 啓介



麻酔科

医師
こ が とう ま
古賀 冬馬

医員



呼吸器内科

医員
むら た だい き
村田 大樹



血液内科

医員
たか ぎ ゆう すけ
高木 友輔



乳腺外科

医員
おかわ ら かず ま
大河原 一真



脳神経外科

医員
こ が ふみ たか
古賀 文崇



形成外科

医員
はやし だ さと こ
林田 怜子



精神科

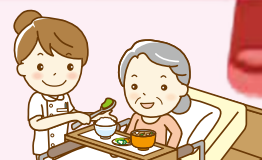
医員
うち やま けん い ち ろ う
内山 憲一郎



小児科

医員
のう し ょ てつ や
納所 哲也

私たちがこだわっている ケアシリーズ1. 口腔ケア



大切にしています「口から食べる」

口から食べる事は、健康な人にとっては当たり前で、無意識に行う機能のひとつですが、その機能が一旦障害されると、食べる楽しみの喪失や低栄養などQOLの低下につながります。

好生館では、「口から食べる」ためのケアにいち早く取り組み、患者さんの「食べる」機能回復を支えています。看護師が実施している摂食機能療法は、入院当日から開始する器質的口腔ケアから、口周りの体操やアイスマッサージなど機能的口腔ケアまで、「口から食べる」ための大切な準備のひとつです。ケアを行う中で、一番近くにいる看護師だから分かる患者さんからの「食べられるサイン」にいち早く気づき、経口摂取再開に向けた評価につなげることを大切にしています。このような「口から食べる」ためのケアを実施し、患者さんが好きなものを美味しく召し上がる姿を見る事ができた時は、看護師としての大きなやりがいを感じています。



口腔ケアのスキルアップ研修

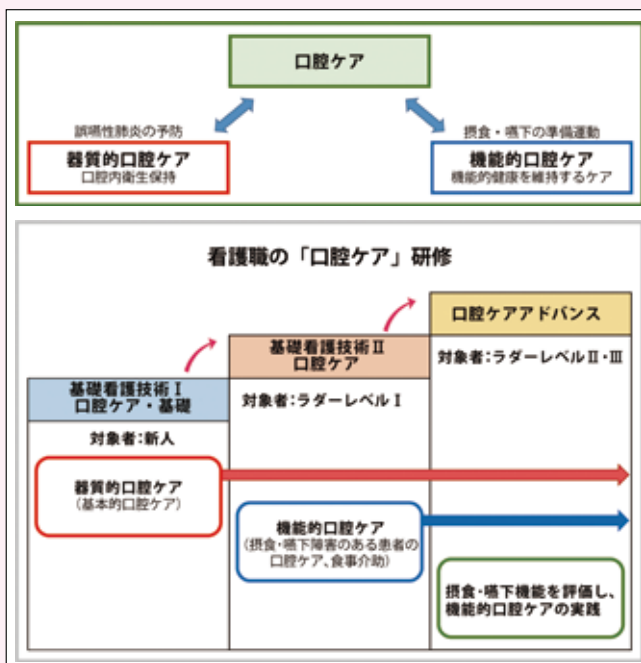
適切な口腔ケアは、高齢者の寝たきりの原因となる「誤嚥性肺炎」の予防にもつながる基本的ケアです。看護部では、2011年から「口腔ケア」の研修に力を入れ、2021年度までの10年間で、延べ966名の看護師が研修を修了しています。新人研修では、基本的口腔ケアである器質的口腔ケアについて学び、キャリアラダーレベルIの研修では、口腔内の機能を回復させる機能的口腔ケアを中心に研修を行っています。

2021年度からは、「口から食べる」ことの意義を重要視した「口腔ケアアドバンス研修」を始めました。

この研修は、摂食・嚥下障害認定看護師を講師に延べ12回(24時間)の講義と演習で構成しています。

2022年度の受講者は、自部署の口腔ケアの質を上げるためにリーダーシップが発揮でき、認定看護師と協働できる看護師6名です。

看護ケアの中で「粘膜ケアは看護の質のバロメーター」と言われ、粘膜ケアのひとつである口腔ケアは、看護の評価にもつながります。最近では医師から「以前と比べ患者さんの口の中がきれいになった」との声が聞かれる程、ケアの質は上がってきました。



口腔ケア図

CQSO養成研修参加について

厚生労働行政推進調査事業費補助金のもと、名古屋大学医学部附属病院患者安全推進部において2019年よりCQSO（最高質安全責任者）養成研修がスタートし、この度CQSO3期生として2021年9月から9か月間に渡っての講義・研修・発表会に参加致しました。

講義・カリキュラムはかなり密度が濃く、また広く深い内容でした。総講義時間は150時間に及び、この期間中に“患者安全活動のダブルループ”にそったいわゆる座学・研修（グループワーク含）に加えて、トヨタ自動車OBが講師を務める「問題解決」の授業・取り組みが盛り込まれており、これがこのCQSO研修の醍醐味となっています。

この「問題解決」は、トヨタの問題解決手法を医療にも応用しPDCA・SDCAサイクルに則って、各参加者の医療施設での現問題点を見出し・解決への手がかりを探索し、実践・発表（成果発表）するといったコンセプトで進められました。不勉強な私にとってはうまく噛み砕けず、ついていくのに苦労することもありましたがどうにか修了まで辿り着くことができました。

修了証は頂きましたが実のところ未だこの研修は終了しておらず、今後もフォローアップ研修（半年毎の成果発表）が控えています。

今回の研修で、医療安全・患者安全活動においても日々勉強・日々精進、とあらためて気づかされました。この研修の経験を臨床の現場に還元できるよう努めたいと思います。

呼吸器外科
部長

武田 雄二



化学療法患者会「なごみの会」について

当館の「なごみの会」は、患者さんから「こんな会があったらいいな」という声から2010年10月に発足しました。

がん治療中の悩みや不安を語り合い、お互いの話に耳を傾け尊重し合う場です。語り合うことで「一人ではない」と前向きな気持ちになっていたような会を目指しています。

また、医師や薬剤師、管理栄養士、公認心理師、社会福祉士など様々な職種から専門的な話や直接相談できる場でもあります。

治療中の患者さんだけでなく、ご家族やご遺族の方も参加されています。是非お気軽にご参加ください。

相談支援センター
MSW

岩村 昌子



事務部：医事課だより

紙→デジタルへ

医事課 課長
今池 彰



「医事課」では、○受付業務 ○外来・入院診療の請求 ○レセプト点検 ○公費対応 ○人間ドック ○医療法対応 ○施設基準管理 等の業務を実施しています。

昨年度より紙運用削減を目標に掲げ、施設基準管理・出産一時金請求についてシステム導入を実施し、紙からデジタルへ運用を移行しています。今後も、AIを使用したレセプト点検システム・電子処方せん等の検討を行い、持続可能なデジタル運用の構築と適正な管理・運営を行ってまいります。

共同利用病床 登録医療機関のご紹介

Vol.16

医療法人聖母会 古賀内科



- 〒842-0056
佐賀県神埼市千代田町境原282-2
- TEL 0952-44-2311
- 診療科：内科、消化器内科、小児科
- 開 業：平成元年千代田町境原にあった石川医院を継承いたしまして、当地で開業いたしました。元来私の実家は久留米市で開業しており、父親の代からすると約75年となります。
- 院 長：古賀 聖祥



【アピールポイント】

当院に隣接して、グループホーム「次郎ん家」があり、医療と介護保険の連携を行い、開設以来約50人看取りましたが、他科や他施設との連携なしにはできませんでした。今後も地域連携を継続し、安心・安全・信頼されるクリニックを心掛ける所存ですので、宜しくお願い致します。

【モットー】

年年歳歳花相似たり、歳歳年年人同じからずと申します。加齢は油断なく襲って来ます。医師の賞味期限とならない様に努め、肝に銘じ精進したいと思います。

【趣味、休日の過ごし方】

温泉が好きで近所の日帰り温泉のあおき温泉や平山温泉に時折出かけています。また学生時代茶道部（裏千家）に所属していたためか焼き物の鑑賞が好きです。萩焼の人間国宝の三輪休雪氏の鬼萩で抹茶を一服所望したいものです。

【医師を目指した理由】

以前父親より、将来何になりたいかと尋ねられ、阿蘇で牧場を開きたいと言ったら笑われました。どうして医師を目指したかよく分かりませんが、父親が内科開業医でその影響の為かも知れません。

【院長先生から一言】

好生館には日ごろから大変お世話になり、また勉強させていただいています。なお一層の病院連携が出来れば幸いに存じます。

医療法人 信愛整形外科医院



- 〒840-0843
佐賀県佐賀市川原町4番8号
- TEL 0952-22-1001
- 診療科：整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科
- 開 業：昭和62年4月2日
- 院 長：森永 秀和



【アピールポイント】

開設35周年を迎える有床診療所です。整形外科専門医として、最新の整形外科学・スポーツ医学・リハビリテーション医学の知識と確かな技術を活用して、副院長の穰地先生・80名の職員と力を合わせて整形外科医療（手術も含む）を中心に、疾病予防・介護予防・居宅介護支援活動にも積極的に取り組んでいます。

【モットー】

地域の方々に愛され、信頼される、魅力ある医療機関を目指して努力し、社会に貢献していきたい。

【趣味、休日の過ごし方】

のんびりとクラシック音楽を聴きながらの読書と月一回のゴルフラウンドを楽しんでいます。

【医師を目指した理由】

父の医療に向き合う真摯さと患者さんに対する情熱に共感して。

【院長先生から一言】

好生館の皆様には大変お世話になっております。誠にありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

外 来 医 師 一 覧 表

(2022年10月1日現在)

※都合により不在または変更になる場合がありますので、該当科にご確認ください。電話：0952-24-2171（おかけ間違いのないようお気をつけ下さい）
診療時間は原則として、月～金曜日の9時～13時です。（受付時間は8時30分～11時）土・日曜、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は休診です。
なお、当館では、原則として予約がなく前回の受診から6ヵ月以上過ぎている場合は、初診扱いとなります。

区 分			月	火	水	木	金
内 科	総 合 内 科		原野 由美	斧沢 京子	斧沢 京子	斧沢 京子	原野 由美
	呼 吸 器 内 科	新 患	担 当 医	担 当 医	休 診	担 当 医	担 当 医
		再 来	久保田 未央	貞松 宏典/村田 大樹	岩永 健太郎/梅口 仁美	梅口 仁美	岩永 健太郎/久保田 未央
	肝 胆 脾 内 科		中下 俊哉/野下 祥太郎	古賀 風太	大座 紀子/中下 俊哉	大座 紀子/野下 祥太郎	古賀 風太/担 当 医
	消 化 器 内 科	新 患	中西 朗	担 当 医/富永 直之	朝長 道人	中山 賢一郎	樋高 秀憲
		再 来	富永 直之	緒方 伸一	富永 直之	樋高 秀憲	中西 朗
	ピロリ外来(完全予約制)		—	—	—	富永 直之(午前)	—
	血 液 内 科	新 患	吉本 五一	飯野 忠史	横尾 眞子	吉本 五一	大賀 慎太郎
		再 来	飯野 忠史 移転後フォローアップ外来(午後)	横尾 眞子	吉本 五一/飯野 忠史 移転後フォローアップ外来(午後)	横尾 眞子	吉本 五一
	腎 臓 内 科		松本 圭一郎	中村 恵	水田 将人	松本 圭一郎	中村 恵
	糖 尿 病 代 謝 内 科		吉村 達	吉村 達/江頭 絵里奈	江頭 絵里奈	吉村 達/江頭 絵里奈	—
	感 染 症(予約・紹介)		福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美
	膠 原 病・ リウマチ内科	午前(新患・再来)	—	堺 真梨子	—	白瀬 裕梨	—
		午後(再来)	—	—	—	丸山 曉人	白瀬 裕梨
消化管内視鏡(責任者)		緒方 伸一	中下 俊哉	緒方 伸一	富永 直之	緒方 伸一	
腹 部 エ コ ー		大座 紀子 古賀 風太	*大座 紀子 *野下 祥太郎 (*隔週で交代)	古賀 風太 野下 祥太郎	中下 俊哉	大座 紀子 野下 祥太郎	
透 析		中村 恵	松本 圭一郎	中村 恵/松本 圭一郎	中村 恵	松本 圭一郎	
腫瘍内科 (臨床腫瘍科)	午 前 (再来)		柏田 知美	柏田 知美	柏田 知美	柏田 知美	柏田 知美
	午 後 (新患)						
小 児 科	午 前 (専門外来については小児科外来に お問い合わせください)		担 当 医	担 当 医	担 当 医	担 当 医	担 当 医
	—		—	循環器外来	循環器外来 神経外来	神経外来	血液外来(第1) アレルギー外来
	午 後 (完全予約制)		乳 児 健 診 予 防 接 種	神経外来(第2) 予防接種 循環器外来	循環器外来 内分泌外来(第4) 予防接種	1ヶ月健診/腎臓外来(第1・3) 神経外来 アレルギー外来(第2・4・5)	血液外来(第1) アレルギー外来
循 環 器 内 科	午 前		挽地 裕 神下 耕平	吉田 敬規 中村 郁子	挽地 裕 井上 洋平	中村 郁子 井上 洋平	神下 耕平 吉田 敬規
	ペースメーカー外来(午前・完全予約制)		—	—	担 当 医	—	—
	不整脈外来(午後・完全予約制)		—	高橋 佑弥	—	新里 広大	—
	午 後		検 査	心カテ	心カテ	心カテ	心カテ
精 神 科	—		—	—	—	—	—
放射線科	放 射 線 診 断 ・ I V R		相部 仁/安座間 真也 森田 孝一郎/前村 大將 岸川 浩尚他	相部 仁/安座間 真也 森田 孝一郎/前村 大將 岸川 浩尚他	相部 仁/安座間 真也 森田 孝一郎/前村 大將 岸川 浩尚他	相部 仁/安座間 真也 森田 孝一郎/前村 大將 岸川 浩尚他	相部 仁/安座間 真也 森田 孝一郎/前村 大將 岸川 浩尚他
	放 射 線 治 療		鳥羽 隆史	鳥羽 隆史(再来のみ)	鳥羽 隆史	鳥羽 隆史	鳥羽 隆史
脳 神 経 内 科	午 前	新患・再来	高島 洋	高島 洋	吉川 正章	吉川 正章	高島 洋
	午 後 専門外来 (完全予約制)	もの忘れ外来	—	—	高島 洋	—	—
		パーキンソン病外来	—	—	—	高島 洋	—
緩 和 ケ ア 科	午前(再診)	完全予約制	—	小杉 寿文/久保 麻悠子 弓場 智子/山田 千晶	—	小杉 寿文/久保 麻悠子 弓場 智子/山田 千晶	—
	午後(新患)						
がん看護外来			月～金 がんに関する相談に、認定看護師が対応します				
外 科	消化器外科	新 患	梶原 脩平	北川 浩	古賀 靖大	池田 貯	三宅 修輔
		再 来	古賀 靖大	三宅 修輔	池田 貯/北川 浩	梶原 脩平	田中 聡也/佐藤 清治
	肝胆脾外科	新 患	三好 篤	北原 賢二	三好 篤	古賀 浩木	江川 紀幸
		再 来					江川 紀幸(北原 賢二)
	乳 腺 外 科		—	手 術	白羽根 健吾/大河原 一真	手 術	白羽根 健吾/大河原 一真
	呼吸器外科	新 患	手 術	担当医 宮本 詩子/武田 雄二	手 術	担当医 宮本 詩子/武田 雄二	手 術
		再 来					
小 児 外 科	新 患	山内 健	手 術	中林 和庸	田口 匠平	手 術	
	再 来						
眼 科	午 前		手 術	佐々 由季生	手 術	佐々 由季生	佐々 由季生
	午 後		検 査	山下 翔太/田島 旭	検 査	山下 翔太/田島 旭	山下 翔太/田島 旭
産婦人科	午 前	婦 人 科	金井 督之/八並 直子	安永 牧生/吉武 薫子	手 術 日 (急患のみ担当者)	安永 牧生/神下 優	手 術 日 (急患のみ担当者)
		産 科	室 雅巳/吉武 薫子	室 雅巳/神下 優		室 雅巳/金井 督之	
	午 後	婦人科(予約)	手術日(急患のみ担当者)	金井 督之		八並 直子	
		産 科(紹介)	吉武 薫子	室 雅巳		室 雅巳	
助産師外来			助産師	助産師	—	助産師	—
耳 鼻 いんこう科	午 前		手 術	宮崎 純二/嶋崎 絵里子 陣野 智昭	手 術	宮崎 純二/嶋崎 絵里子 陣野 智昭	宮崎 純二/嶋崎 絵里子 陣野 智昭
	午 後			回 診・検 査		回 診・検 査	回 診・検 査
泌尿器科	午 前		諸隈 太/佐藤 暢晃 井上 裕之/三浦 章成 武富 映典	諸隈 太/佐藤 暢晃 井上 裕之/三浦 章成 武富 映典	手 術	諸隈 太/佐藤 暢晃 井上 裕之/三浦 章成 武富 映典	手 術
歯科口腔 外 科	午前・午後	完全予約制	野口 信宏 松尾 悠未	野口 信宏 松尾 悠未	野口 信宏 松尾 悠未	野口 信宏 松尾 悠未	野口 信宏 松尾 悠未
形成外科	午 前		原田 慶美	手 術	回 診	手 術	原田 慶美
	午 後		外来手術		フットケア外来		外来手術
皮 膚 科	午 前(新患)		入院手術	永瀬 浩太郎	永瀬 浩太郎(皮膚腫瘍外来)	橋本 真央	外来手術
	午 前(再来)			永瀬 浩太郎/橋本 真央	永瀬 浩太郎/橋本 真央	永瀬 浩太郎/橋本 真央	
整形外科	一 般 整 形		塚本 伸章/松下 平林 健一	手 術	前 隆男/小宮 紀宏 松下 優	手 術	塚本 伸章/小宮 紀宏 平林 健一
	骨粗しょう症外来紹介(完全予約制)		—	—	前 隆男	—	平林 健一
	脊 椎		林田 光正/眞島 新	手 術	林田 光正/馬場 寛	手 術	馬場 寛
脳神経外科	午 前		松本 健一/井戸 啓介	手 術	井戸 啓介/横溝 明史	手 術	松本 健一/横溝 明史
心臓血管 外 科	午 前		手 術	内藤 光三 里 学	手 術	川崎 裕満 里 学	手 術
	午 後			回 診		回 診	
人 間 ドック	一 般		緒方 彩子	井之口 香映子	井之口 香映子(第2・3) 担当医(第1・4・5)	松石 英城	担 当 医
	脳ドック		高島 洋	松本 健一	松本 健一	高島 洋	高島 洋
	心臓ドック		—	—	—	担 当 医	—
看護専門外来	ストーマ・床ずれ・失禁 (完全予約制)		江口 忍	江口 忍	江口 忍	江口 忍	江口 忍